

平成21年度

やまぐち森林づくりレポート

＝やまぐち森林づくり県民税関連事業実績報告＝



平成22年（2010年）10月

山 口 県

はじめに

緑豊かな森林は、きれいな水や空気を育み、県土を災害から守り、ふるさと山口の美しい景観を創り出すなど、県民生活に欠くことのできない多面的な機能を持っています。

また、近年では、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の吸収源としての機能など地球規模での環境保全に果たす役割にも大きな期待が寄せられています。

このかけがえのない森林は、これまで、林業生産活動など農山村の人々の営みの中で適切に管理されてきましたが、農山村の過疎化や高齢化、担い手の減少、木材価格の長期低迷など森林・林業を取り巻く社会環境が厳しさを増す中で、手入れが行き届かず荒廃した森林が増加し、森林の持つ多面的機能が十分に発揮されず、県民生活に支障をきたすことが強く懸念されています。

このため、山口県は、平成16年3月に、県民の皆様との協働の下に、本県の豊かな森林を次世代に引き継ぐことを目指した「やまぐち森林づくりビジョン」をお示しし、また、荒廃森林の再生などを支える財源として、平成17年4月に「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。この県民税関連事業の実施に当たっては、県民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。

このため、「やまぐち森林づくり県民税」に関する年次報告として、毎年度、「やまぐち森林づくりレポート」を作成し、税の導入目的や県民税により実施している事業の内容、実績、効果などについて公表しています。

ぜひ、ご一読いただき、本県の豊かな森林づくりへの取り組みに、さらなるご理解をいただきますとともに、今後の事業の実施に当たって反映するため、皆様からのご意見をお寄せいただきますようお願いを申し上げます。

<お問い合わせ先>

山口県農林水産部森林企画課流域管理推進班

(電話番号) 083-933-3464 (FAX番号) 083-933-3479

(電子メール) a17700@pref.yamaguchi.lg.jp

目次

1	森林の果たしている役割	…………… p. 1
2	やまぐち森林づくり県民税の導入の経緯	…………… p. 2
3	やまぐち森林づくり県民税の概要	…………… p. 4
4	平成21年度やまぐち森林づくり県民税関連事業の実績及び税収実績	…………… p. 5
5	平成21年度剰余金等の取り扱い	…………… p. 7
6	平成21年度県民税関連事業実施実績	…………… p. 8
7	事業の効果	…………… p. 20
8	全国の動向	…………… p. 23
◆	資料編	
1	平成21年度県民税関連事業実績	…………… p. 24
2	平成21年度までの5年間の県民税関連事業実績	…………… p. 29
3	事業の効果	…………… p. 39
4	独自課税を活用した主な事業の内容（都道府県別）	…………… p. 43

1 森林の果たしている役割

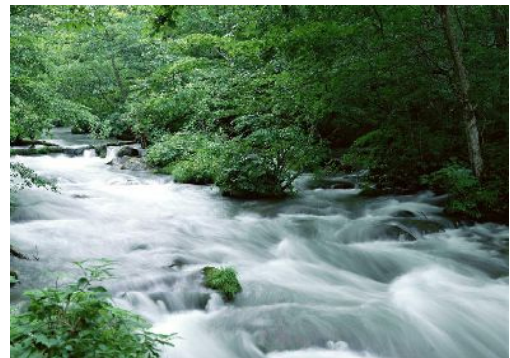
森林は、木材の生産のほかに、水源のかん養、県土の保全、地球温暖化の防止、快適な生活環境の保全などの多面的な機能を有しており、安全で快適な県民の暮らしを守っています。

○ 水源のかん養

森林内では、落葉・落枝などの堆積物や土壌生物が多く棲む表土がスポンジのような役割を果たし、大量の雨水はゆっくりと河川に流されて洪水を防ぎ、渇水時には貯蔵された水が少しずつ流れ出て渇水を緩和します。

○ 県土の保全

森林は、樹木の根を張り巡らせ、土壌をしっかり固定し、土壌の崩壊を防止するとともに、落葉や下草などによって地表が覆われているため、降雨等による土壌の侵食や流出を抑えています。



豊かな水を育む森林

○ 地球温暖化の防止

森林は、その成長の過程で光合成により、地球温暖化の主要な原因となっている二酸化炭素を吸収・固定しています。そして、二酸化炭素が固定された木材を利用することは、長期間にわたり、二酸化炭素の大気への放出を抑制することになります。

○ 快適な生活環境の保全

森林は、美しい景観の形成や憩いの場を提供するとともに、強風や騒音等から私たちを守る働きがあり、快適な生活環境の保全に貢献しています。

○ 生物多様性の保全

森林は、野生動植物に生息・生育する場を提供し、生態系や生物種、遺伝子の保全など、生物の多様性を保全する働きを持っています。

2 やまぐち森林づくり県民税の導入の経緯

(1) 山口県の森林・林業の現状と課題

山口県の森林面積は約439千㌦で、県土面積611千㌦の72ㄱを占めています。また、この森林の85ㄱは個人や企業等が所有している私有林で、私有林と市町有林等を合わせた民有林の面積は約427千㌦と、本県の森林の97ㄱを占めています。

この民有林の44ㄱは、スギ、ヒノキを中心とした人工林で、その面積は約189千㌦です。その多くは、第二次世界大戦時の大規模な伐採で荒廃した山を復興するために植栽されたものです。

近年、農山村の過疎化や高齢化、担い手の減少、また木材価格の長期低迷など林業を取り巻く経営環境の厳しさが増す中で、人工林を中心に荒廃した森林が増加し、水源のかん養や県土の保全など県民生活と密接に関わる森林の多面的な機能の発揮が懸念される状況となっています。この多面的機能の回復を図るため、

荒廃した森林の緊急的な整備等を着実に進めるとともに、森林の果たす役割やその整備の重要性などについて県民理解を促進する取り組みなど、本県独自の新たな森林づくりを積極的に進めていくことが重要な課題となっています。



長期間放置され荒廃した森林（下草が枯れ、表土が流出し、樹木の根が露出している。）

(2) 「やまぐち森林づくりビジョン」の策定

荒廃が深刻化する森林の現状や県民の森林に対する多様化、高度化するニーズを踏まえ、健全で豊かな森林を県民との協働により育み、次世代に引き継ぐための指針として、「やまぐち森林づくりビジョン」を策定し、平成16年3月に公表しました。

このビジョンでは、百年先の豊かな森林の創造に向け、人と森林の関わり方を考慮して、本県の民有林を「自然を守る森林」、「水と緑を育む森林」、「循環利用される森林」、「生



やまぐち森林づくりビジョン
(平成16年3月策定)

活環境を支える森林」の4つに区分し、多様な森林づくりを進める方向をお示ししています。

また、このビジョンを着実に推進していくために、森林・林業施策の重点化とともに、新たな財源の必要性について提起しています。

(3) 新たな財源の検討

ビジョンの方向性を踏まえて、平成16年4月に、学識経験者や県民各界各層の委員で構成される「やまぐち森林づくり財源検討委員会」を設置し、財源に関する検討を行いました。この検討の結果として、森林の多面的な機能の恩恵を受けている県民の皆様幅広く負担していただくことが適当であるとの意見が示され、平成16年12月に報告書がまとめられて、県に提出されました。



藤井会長から報告書を提出
(平成16年12月24日)

(4) やまぐち森林づくり県民税の導入

財源検討委員会の報告を踏まえ、山口県は「やまぐち森林づくり県民税(案)」を公表しました。テレビやラジオ、県のホームページなど各種広報媒体を活用した広報活動、県内10箇所での県民説明会、森林シンポジウムの開催などによる周知を行うとともに、パブリックコメントやシンポジウムの実施時のアンケート調査など幅広い意見の聴取に努め、また、県議会での審議を経て、平成17年4月から「やまぐち森林づくり県民税」を導入することが決まりました。



やまぐち森林づくりシンポジウムの開催(平成17年1月30日)

3 やまぐち森林づくり県民税の概要

やまぐち森林づくり県民税は、現行の県民税均等割の税率に一定額を上乗せする方式をとっています。

なお、当初実施期間の最終年度である平成21年度に、税の導入効果を検証した上で、アンケートや意見交換会などで県民の皆様のご意見を伺いながら見直しを行った結果、実施期間を5年間延長することとなりました。

対象者	<p>【個人】 県内に住所がある方、県内に事務所、事業所又は家屋敷を持っている方</p> <p>【法人】 県内に事務所、事業所を持っている法人等</p>																		
税額 (上乗せ額)	<p>【個人】 年額:500円</p> <p>【法人】 年額:1,000円～40,000円 (現行法人の県民税均等割の税率の5割相当額)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>資本金等の金額</th> <th>現行均等割の税率</th> <th>5割相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50億円超</td> <td>年額 800,000円</td> <td>40,000円</td> </tr> <tr> <td>10億円超～50億円以下</td> <td>年額 540,000円</td> <td>27,000円</td> </tr> <tr> <td>1億円超～10億円以下</td> <td>年額 130,000円</td> <td>6,500円</td> </tr> <tr> <td>1千万円超～1億円以下</td> <td>年額 50,000円</td> <td>2,500円</td> </tr> <tr> <td>1千万円以下</td> <td>年額 20,000円</td> <td>1,000円</td> </tr> </tbody> </table>	資本金等の金額	現行均等割の税率	5割相当額	50億円超	年額 800,000円	40,000円	10億円超～50億円以下	年額 540,000円	27,000円	1億円超～10億円以下	年額 130,000円	6,500円	1千万円超～1億円以下	年額 50,000円	2,500円	1千万円以下	年額 20,000円	1,000円
資本金等の金額	現行均等割の税率	5割相当額																	
50億円超	年額 800,000円	40,000円																	
10億円超～50億円以下	年額 540,000円	27,000円																	
1億円超～10億円以下	年額 130,000円	6,500円																	
1千万円超～1億円以下	年額 50,000円	2,500円																	
1千万円以下	年額 20,000円	1,000円																	
納税方法	<p>県民税均等割に上乗せして納めていただきます。</p> <p>(個人)</p> <p>(法人)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>給与所得者</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用主が給与から税を天引きします。 ・雇用主はとりまとめた税を市町に納入します。 ・市町はとりまとめた税を県に払い込みます。 </td> </tr> <tr> <td>個人事業者等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・市町から送付される納税通知書によって納税します。 ・市町はとりまとめた税を県に払い込みます。 </td> </tr> <tr> <td>法人</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・県民税の申告納付の際に、均等割額に上乗せして納めます。 </td> </tr> </tbody> </table>	給与所得者	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用主が給与から税を天引きします。 ・雇用主はとりまとめた税を市町に納入します。 ・市町はとりまとめた税を県に払い込みます。 	個人事業者等	<ul style="list-style-type: none"> ・市町から送付される納税通知書によって納税します。 ・市町はとりまとめた税を県に払い込みます。 	法人	<ul style="list-style-type: none"> ・県民税の申告納付の際に、均等割額に上乗せして納めます。 												
給与所得者	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用主が給与から税を天引きします。 ・雇用主はとりまとめた税を市町に納入します。 ・市町はとりまとめた税を県に払い込みます。 																		
個人事業者等	<ul style="list-style-type: none"> ・市町から送付される納税通知書によって納税します。 ・市町はとりまとめた税を県に払い込みます。 																		
法人	<ul style="list-style-type: none"> ・県民税の申告納付の際に、均等割額に上乗せして納めます。 																		
使途	<ul style="list-style-type: none"> ・健全で多様な森林づくりの推進 ・県民との協働による森林づくりの推進 																		
実施期間	平成17年度～平成26年度																		

4 平成21年度やまぐち森林づくり県民税関連事業の実績及び税収実績

(1) 事業実績総括表

平成21年度については、やまぐち森林づくり県民税の税収額を4億14百万円と見込み、平成20年度において県民税事業地の用途転用に伴い返還された額1百万円を加えた約4億15百万円を事業費として、公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業などの県民税関連事業を実施しました。

各種事業の実績は次表のとおりです。なお、竹繁茂防止緊急対策事業の執行は指名競争入札により実施しているため、落差金を生じたこと及び、他の事業については、事業実施の際の端数調整の結果として5,003,404円の残余となりました。

(事業費の単位；円)

区分		平成21年度事業		5年間の 整備目標
		予算	決算見込(注1)	
健全で多様な森林づくりの推進(ハード事業)				
公益森林整備事業	整備面積	660 ^{ヘクタール}	652.06 ^{ヘクタール}	2,500 ^{ヘクタール}
	事業費	332,202,000	331,058,780	
竹繁茂防止緊急対策事業 (注2)	再生竹除去面積	306.00 ^{ヘクタール}	305.03 ^{ヘクタール}	300 ^{ヘクタール}
	事業費	43,014,000	39,346,678	
やすらぎの森整備事業	整備箇所	3箇所	3箇所	15箇所
	事業費	30,000,000	29,934,400	
魚つき保安林等 海岸林整備事業	整備面積	2 ^{ヘクタール}	2 ^{ヘクタール}	10 ^{ヘクタール}
	事業費	5,000,000	4,971,600	
県民との協働による森林づくりの推進(ソフト事業)				
県民との協働による 百年の森づくり推進事業	事業費	5,000,000	4,901,138	—
事業費計		415,216,000	410,212,596	(残余額) 5,003,404

(注1) 12月県議会で承認されて正式な決算額となるため、現時点では決算見込額となります。

(注2) 平成21年度は、再生竹の除去のみを実施しています。

(2) 平成21年度までの5年間の事業実績

平成21年度までの5年間の公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業など各種事業の実績は、次表のとおりです。

(事業費の単位；千円)

区分		平成17年度 ～ 20年度	平成21年度	5年間の 事業実績	5年間の 整備目標
健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）					
公益森林 整備事業	整備面積	1,864.23 ^{ヘクタール}	652.06 ^{ヘクタール}	2,516.29 ^{ヘクタール}	2,500 ^{ヘクタール}
	事業費	930,563	331,059	1,261,622	
竹繁茂防止 緊急対策事業	整備面積	438.23 ^{ヘクタール}	— ^{ヘクタール}	438.23 ^{ヘクタール}	300 ^{ヘクタール}
	再生竹除去面積	882.08 ^{ヘクタール}	305.03 ^{ヘクタール}	1,187.11 ^{ヘクタール}	
	事業費	410,876	39,347	450,223	
やすらぎの森 整備事業	整備箇所	12箇所	3箇所	15箇所	15箇所
	事業費	119,945	29,935	149,880	
魚つき保安林等 海岸林整備事業	整備面積	8 ^{ヘクタール}	2 ^{ヘクタール}	10 ^{ヘクタール}	10 ^{ヘクタール}
	事業費	19,985	4,972	24,957	
県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）					
県民との協働に よる百年の森 づくり推進事業	事業費	21,983	4,901	26,884	
事業費計		1,503,352	410,213	1,913,566	

(注) 四捨五入により内訳と合計が一致しない場合があります。

(3) 税収実績等

平成21年度の税収実績は412,212,364円で、事業費充当額は当初見込額を1,788,046円下回りました。

(単位；円)

区分	予算額 (①)	決算見込額 (注1) (②)	増減 (②－①)
(1) 税収額	414,000,000	412,212,364	△1,787,636
(2) 平成20年度返還金 (注2)	1,216,000	1,215,590	△410
(3)=(1)+(2) 事業費充当額	415,216,000	413,427,954	△1,788,046

(注1) 12月県議会で承認されて正式な決算額となるため、現時点では決算見込額となります。

(注2) 平成20年度において、竹繁茂防止緊急対策事業を行った箇所で、森林以外の他の用途に転用した箇所があり地権者から事業費の返還がされ、この返還金については21年度事業費に追加しています。

(4) 剰余金について

平成21年度については、税込減収及び事業費実績から、3,215,358円の剰余金を生じました。

区分	金額（円）	摘要
(1) 税込減収額	△1,788,046	
(2) 事業費残余额	5,003,404	
(1)+(2) 剰余金	3,215,358	

5 平成21年度剰余金等の取り扱い

前述のとおり、平成21年度の森林づくり県民税の税込決算見込額は413,427,954円で、当初予算と比較して1,788,046円少ない結果となりましたが、これに平成21年度事業費の残余额である5,003,404円を加算した3,215,358円が剰余金となっています。

この剰余金については、平成22年度において財源の調整を行うこととしています。

6 平成21年度県民税関連事業実施実績

(1) 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）

公益森林整備事業、竹繁茂防止緊急対策事業など荒廃森林の再生のために実施を計画しているハード4事業については、公益森林整備事業で当初計画をわずかながら下回ったものの、その他3事業では当初計画を達成しました。

① 公益森林整備事業

荒廃したスギやヒノキの人工林を対象に本数率で40%以上を伐採し、針葉樹・広葉樹の混じり合った混交林へ誘導する本事業については、17市町648箇所を実施し、当初計画を若干下回る652.06haの整備を行いました。

区分	計画	実績	達成率	摘要
整備面積	660ha	652.06ha	99%	
事業費	332,202,000円	331,058,780円		

(注) 事業実績の詳細は資料編p. 24を参照。

実施例 1

【概要】

(位置図)

場所	岩国市小瀬字まなヶ谷
面積	3.51ha
施行内容	スギ52年生・ヒノキ40年生の強度間伐、林内の整理



(施行前)

(施行後)



実施例 2

(位置図)

【概要】

場所	美祢市於福町上字猿越
面積	0.87 ^{ヘクタール}
施行内容	スギ・ヒノキ36年生の強度間伐、林内の整理



(施行前)



(施行後)

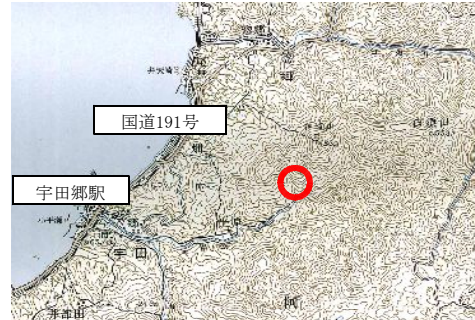


実施例 3

(位置図)

【概要】

場所	阿武町大字宇田字大浴
面積	0.31 ^{ヘクタール}
施行内容	ヒノキ38年生の強度間伐 林内の整理



(施行前)



(施行後)



② 竹繁茂防止緊急対策事業

水源地や公共施設、住宅地の周辺などにおける繁茂竹林を対象に、繁茂した竹の全伐と再生竹の除去を行い、自然林への回復を誘導する本事業については、竹の全伐箇所は無く、平成18年度から平成20年度までに竹の全伐を行った箇所（17市町160箇所；305.03^{ヘクタール}）での再生竹の除去を行いました。

区分	計画	実績	達成率	摘要
整備面積	— ^{ヘクタール}	— ^{ヘクタール}	— ^{パーセント}	
再生竹除去面積	306.00 ^{ヘクタール}	305.03 ^{ヘクタール}	100 ^{パーセント}	
事業費	43,014,000円	39,346,678円		

(注) 事業実績の詳細は資料編p. 25を参照。

実施例 1

【概要】

場所	周南市大字鹿野上字大平
面積	2.28 ^{ヘクタール}
施行内容	再生竹の除去、林内の整理

(位置図)



(施行前)



(3年後に発生した再生竹)



(施行後)

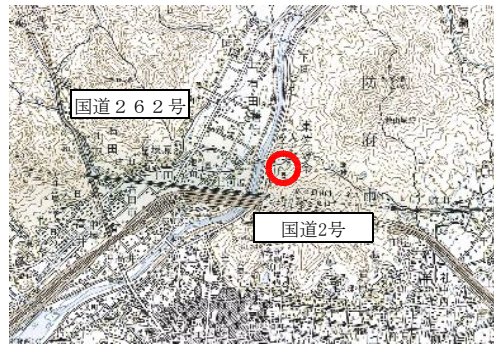


実施例 2

【概要】

(位置図)

場所	防府市大字東佐波令字引地
面積	2.58㊦
施行内容	再生竹の除去、林内の整理



(施行前)

(2年後に発生した再生竹)

(施行後)



実施例 3

【概要】

(位置図)

場所	下関市大字植田字大浴
面積	5.40㊦
施行内容	再生竹の除去、林内の整理



(施行前)

(1年後に発生した再生竹)

(施行後)



③ やすらぎの森整備事業

県民の皆様が身近な場所で森林とふれあい、森林の持つ多面的な機能を理解していただくための場づくりの整備を行う本事業は、県内3箇所の整備を計画し、この計画どおり実施しました。

区分	計画	実績	達成率	摘要
整備箇所	3箇所	3箇所	100%	山口市嘉年下 美祢市長登 萩市越ヶ浜
事業費	30,000,000円	29,934,400円		

(注) 事業実績の詳細は資料編p. 26を参照。

実施例

(位置図)

【概要】

場所	美祢市美東町長登字花の山
面積	1.28ヘクタール
施行内容	遊歩道164メートル 東屋1棟、案内板1基 ベンチ3基、野外卓1基 景観整備0.79ヘクタール など



(遊歩道、案内板)

(東屋)



④ 魚つき保安林等海岸林整備事業

松くい虫や台風などの被害により荒廃が著しい魚つき保安林等の海岸林の整備について、2市2箇所を実施し、当初計画の2分の2の整備を行いました。

区分	計画	実績	達成率	摘要
整備面積	2ヘクタール	2ヘクタール	100パーセント	長門市西深川（1.00ヘクタール）
事業費	5,000,000円	4,971,600円		萩市江崎（1.00ヘクタール）

(注) 事業実績の詳細は資料編p. 26を参照。

実施例

【概要】

(位置図)

場所	長門市西深川字妙見山地内
面積	1.00ヘクタール
施行内容	抵抗性クロマツ 82本 ハマビワ等 329本 作業歩道 185メートル



(施行前)

(施行後)

[全景]

[近景]



(2) 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）

県民税の見直し年度となった平成21年度は、税制度の導入目的や内容などについて県民への一層の周知を図るとともに、具体的な税の使途について理解促進を図るため、各種の周知活動に取り組みました。あわせて、平成21年5月に公表した県民税関連事業の効果などの周知にも努めました。

また、事業の実施に当たっては、県民の皆様のご意見をお聴きしながら進めるため、事業の進捗にあわせて「やまぐち森林づくり推進協議会」を開催し、ご意見を反映しながら進めるとともに、県民税の見直しについても、見直し手続きや県民からの意見聴取結果などを踏まえた見直し案の審議をいただきました。

県民税見直しの経過

平成21年 5月29日（金曜日）	事業評価システムによる事業実施効果の公表
5月29日（金曜日）	第1回やまぐち森林づくり推進協議会の開催 ・県民税関連事業評価の公表 ・見直しスケジュールの公表
6月5日（金曜日） ～6月22日（月曜日）	県政世論調査の実施（周知率；31.3%）
6月22日（月曜日） ～7月13日（月曜日）	県民アンケート調査の実施 （個人1,300人；回答率53%、企業1,300社；回答率57% 個人の84%、企業の80%が「税制度の継続」と回答）
7月13日（月曜日） ～7月24日（金曜日）	第1回県民意見交換会の開催 （県内8会場、参加者総数887人、意見件数180件）
8月4日（火曜日） ～8月11日（火曜日）	市町からの意見聴取の実施（全20市町）
9月18日（金曜日）	第2回やまぐち森林づくり推進協議会の開催 ・県民からの意見聴取結果の報告 ・見直しに関する基本的な考え方のとりまとめ
11月9日（月曜日）	第3回やまぐち森林づくり推進協議会の開催 ・森林づくり県民税見直し案の公表 ・県民意見聴取手続きの協議
11月12日（木曜日） ～11月19日（木曜日）	第2回県民意見交換会の開催 （県内8会場、参加者総数421人、意見件数122件）
11月16日（月曜日） ～12月15日（火曜日）	パブリックコメントの実施（提出意見8人、意見件数14件）
11月29日（日曜日）	森林づくりシンポジウムの開催（山口県健康づくりセンター） ・基調講演、パネルディスカッション（参加者総数1,500人）
平成22年 1月18日（月曜日）	第4回やまぐち森林づくり推進協議会の開催 ・県民意見聴取結果の公表 ・見直し最終案の公表
平成22年3月県議会	条例改正案の上程、可決・成立
3月23日（火曜日）	改正条例の施行
3月29日（月曜日）	第5回やまぐち森林づくり推進協議会の開催 ・平成22年度事業計画の協議 ・平成22年度広報計画の協議

① 周知活動

県民への一層の周知を図るため、「やまぐち森林づくりフェスタ」の開催や公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業などの事業地を活用したイベントの開催など各種活動を実施し、制度の導入目的や内容などの周知を行いました。

また、平成21年6月に行われた「県政世論調査」の結果では、森林づくり県民税の周知率は31.3%となっています（調査対象；県内に在住する20歳以上の男女3,000人、有効回収数；1,914人、回収率；63.8%）。

実施例

パネル等を活用した広報活動



◆きらら物産交流フェアでのパネル展示



◆県民意見交換でのパネル展示（宇部会場）

（注）周知活動の概要は資料編p. 27を参照。

やまぐち森林づくりフェスタの開催

- 1 開催日時：平成21年10月25日（日曜日） 午前9時30分から午後3時まで
- 2 開催場所：萩市中央公園
- 3 来場者数：9,000人



◆明倫小学校児童による森林づくり宣言



◆式典会場（1,000人のメッセージ）



◆やまぐちバンブーオーケストラの演奏



◆チェーンソーアート



◆森の素材でリース工房



◆森の遊園地

(注) 森林づくりフェスタの開催状況は資料編p. 36を参照。

② やまぐち森林づくり推進協議会の開催

県民税関連事業の実施に当たっては、県民の皆様のご意見を反映させるため、有識者や公募委員など13名により構成される「やまぐち森林づくり推進協議会」を事業の導入に併せて設置し、その意見等をお聴きしながら事業を実施しています。

委員の任期は2年で、税導入5年目となる平成21年度においては、県民税の見直しや事業の進捗に合わせ、計5回の協議会を開催しました。

(協議会における意見と事業等への反映例)

- ① 事業効果の大きさは評価できるし、本制度は絶対に継続すべき。事業効果をきちんと示すなどして、アンケート調査などを設計すべきではないか。
→ アンケート調査では、事業効果や県民税の導入経緯、これまでの取り組み状況などを示した上でアンケート項目を作成。また、県民意見交換会では、事業効果を図や表などを用い分かりやすく説明。
- ② 県民税の見直しに当たって、森林ボランティア団体などへの支援は、是非とも必要と考える。
→ 県民税関連事業の新たな取り組みとして、森林づくり活動支援事業を創設し、活動に必要な資機材の提供などを実施。
- ③ 周知率の向上に向けて、周知にも力を入れてもらいたい。
→ 年間の広報計画を策定し、年間を通じた計画的な周知活動の展開やこれまで周知率の低かった下関地域、宇部・小野田地域の若年層の女性や主婦への周知活動の実施。

実施例

やまぐち森林づくり推進協議会の開催状況



◆ 協議の状況



◆ 事業評価の説明

(注) 協議会の概要は資料編p. 27～p. 28を参照。

③ モデル林等の活用

公益森林整備事業や竹繁茂防止緊急対策事業の内容や効果を県民の皆様に周知し、理解していただくために、平成18年度までに公益森林整備事業、竹繁茂防止緊急対策事業のそれぞれについて県内16箇所（平成17年度；各8箇所、平成18年度；各8箇所）にモデル林の設置を行っています。

また、モデル林を活用した各種参加行事を行い、昨年4月から8月末までの間で延べ1,001名、本年4月から5月末までの間で延べ313名の参加を得ました。

実施例

モデル林の設置状況



◆公益森林整備事業のモデル林（現況）



◆竹繁茂防止緊急対策事業のモデル林（現況）

事業地を活用した取り組み



◆公益森林整備事業地を活用した
森林環境学習



◆竹繁茂防止緊急対策事業地での
タケノコ採り

（注）モデル林の設置箇所は資料編p. 37～p. 38を参照。

④ 報道発表など

各種事業の実施時期などに合わせたプレスリリース（計29回）を行い、パブリシティを通じた周知にも努めました。新聞報道は延べ51回、テレビでの報道は延べ26回です。

5年で経済効果24億円

森林県民税事業で試算

【福井県】福井県は、今年度から開始する「森林県民税」の導入による経済効果について、試算を発表した。試算によると、導入後5年間の経済効果は約24億円と見込まれる。また、導入後10年間の経済効果は約48億円と見込まれる。試算は、森林県民税の導入による森林の整備や、木材の生産・加工・流通の促進による効果などを基に算出された。また、森林県民税の導入による森林の整備や、木材の生産・加工・流通の促進による効果などを基に算出された。また、森林県民税の導入による森林の整備や、木材の生産・加工・流通の促進による効果などを基に算出された。

森林に親しもう

秋でフェスタ 間伐材作品展も

「やまぐち森林づくりフェスタ」が25日、越前江向の中央公園で開催され、家庭連れなど約9千人の人数で賑わった。

同フェスタは県と萩市の主催。森林づくりの大切さや森林づくり県民税の意義、内容の効果などを知ってもらうことが目的。2006年から始まり、これまで下関、周南、宇部、岩手の各市で開催されている。

フェスタのテーマは「やまぐちの森林（やま）た



式で、一井園成知事が「荒れた森林を整備し次世代に豊かな森林を引き継いでいかなければならない。どうか山と森林を好きになっ、維新運動の地・萩から新しい森林づくりの輪が広がっていくよう願っている」とあいさつした。

会場には、ヒノキの香りや、リラックasできるフラワーロードなども設けられた。「やまぐち森林づくりフェスタ」

足湯や木工・竹細工のワークショップ、アユのつかみ取り、まつたけ料理やくりご飯の試食、秋の味覚料理の販売など、森林の「楽しさ」や「おいしさ」を味わう多彩な催しでにぎわった。

ハンシーやサルピヤなどで飾った高さ約10層のフラワータワ、コスモスの散策ロード、間伐材で作ったSLの展示など森林の「おもしろさ」を知らせるコーナーも用意され、来場者の関心を集めていた。丸太が削られて動物に変わっていくチェーンソーアートの実演もあり、その妙技に大きな声援が送られていた。

やまぐち森林づくりフェスタの

様子を伝える新聞報道

(平成21年10月26日)

事業評価の公表結果を伝える

新聞報道

(平成21年 5月30日)

7 事業の効果

やまぐち森林づくり県民税は、森林整備を目的とする税として、平成16年3月に公表した「やまぐち森林づくりビジョン」に掲げる「県民との協働による健全で豊かな森林づくり」を具体化するため、幅広い議論を経て、平成17年4月から導入された制度です。

また、税の導入に当たっては、全ての県民がその恵沢を享受している水源のかん養、県土の保全、生活環境の保全、その他の森林の有する多面にわたる機能が持続的に発揮されることの重要性に鑑み、森林の整備に関する費用に充てることとされています。

このような制度の導入経緯を踏まえ、事業効果については、①森林の持つ多面的な機能の持続的な発揮の観点からの評価や、②県民の皆様の理解や参加の促進の状況を公表し、「やまぐち森林づくり推進協議会」や県議会をはじめとした幅広い意見をお聴きしながら、今後の取り組みに反映して、県民の皆様の幅広い理解と参加の下、森林づくりビジョンの目指す本県の健全で豊かな森林づくりを進めることとしています。

(1) 森林の持つ多面的な機能の回復

① 定点観測の実施

森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるためには、荒廃した森林が「公益森林整備事業」や「竹繁茂防止緊急対策事業」によって着実に再生することが必要条件であるため、これらの事業地から調査地を選定し、平成18年度から森林環境の変化を追跡調査し事業効果の検証を行っています。

i) 公益森林整備事業

森林の特性に合わせて、17年度事業地から8箇所、19年度事業地から8箇所を選定し、詳細な調査を実施するとともに、平成20年度に実施した人工降雨調査箇所9箇所を加え、25箇所の定点ポイントを設けて森林の再生状況などについて調査を実施しています。

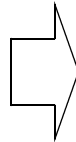
ii) 竹繁茂防止緊急対策事業

流域毎に3箇所、県下で12箇所の事業地に定点ポイントを設けて、再生竹の発生や竹林の枯損、森林の再生状況などについて調査を実施しています。

公益森林整備事業の定点観測（平成17年度事業地）



事業実施1年後の状況

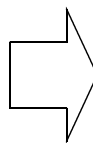


事業実施4年後の植生の回復状況

竹繁茂防止緊急対策事業地の定点観測（平成17年度事業地）



事業実施1年後の状況



事業実施4年後の植生の回復状況

（注）調査内容等の詳細は資料編p. 39～p41を参照。

(2) 県民参加の下に行う豊かな森林づくり

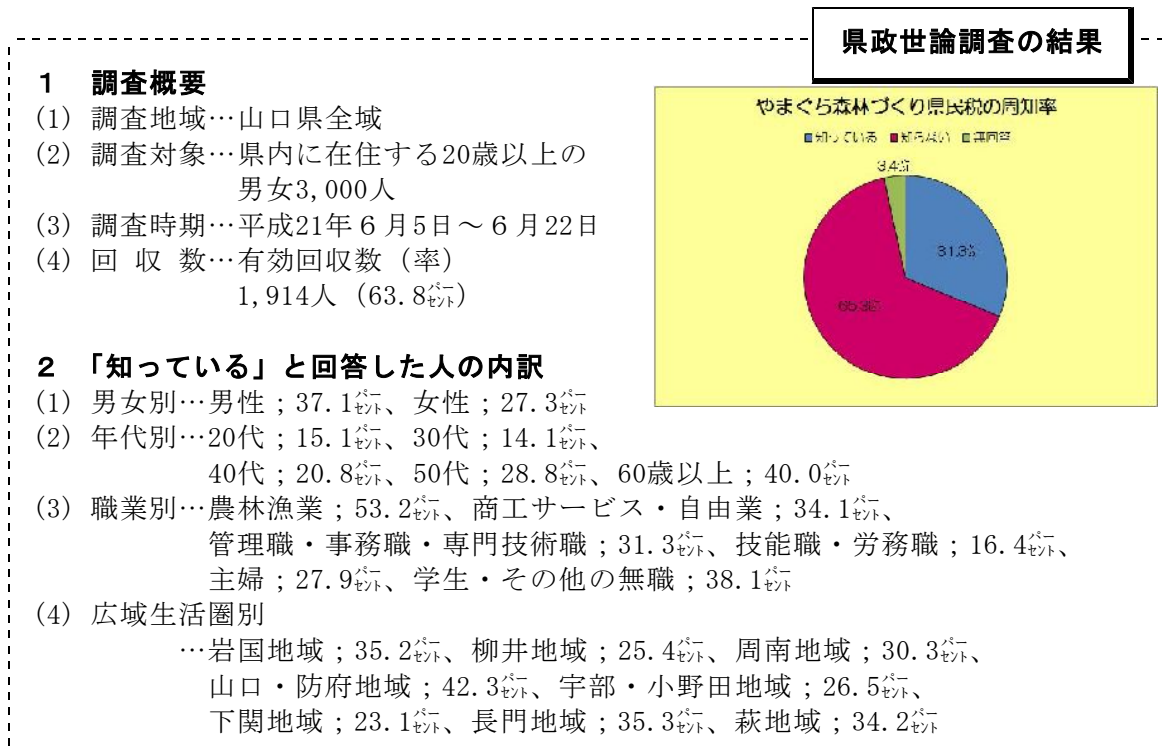
健全で豊かな森林づくりは全県的かつ長期的な取り組みが不可欠であり、このためには県民の皆様の理解と参加が重要です。

このため、県民税導入5年目である平成21年度においては、税制度の導入目的や内容などについて県民の皆様への一層の周知を図るとともに、具体的な税の用途について理解促進を図るため、森林づくりフェスタの開催や県内各地での周知イベントの実施など各種の周知活動に取り組みました。

平成21年6月に行われた「県政世論調査」の結果では、森林づくり県民税の

周知率は31.3%であり、県民の約3人に1人の割合で周知が図られていることが推測されます。

今後とも、「県政世論調査」を継続して実施し、定期的な周知度の把握に努めるとともに、周知活動に反映することとしています。



(注) 県政世論調査の詳細は資料編p.42を参照。

(3) 経済波及効果等

平成21年度森林づくり県民税関連事業の実施による経済波及や雇用の効果の推計は次表のとおりで、森林づくりを担う中山間地域の活性化に寄与しています。

区分	効果	摘要
経済波及効果	6.5億円	山口県産業連関表により試算
雇用効果	延べ23,000人・日	

今後においては、引き続き、このような経済波及効果等の発揮とともに、モデル林などを活用したイベントの開催などにより、交流人口の拡大にも取り組むことで、中山間地域の活性化への寄与が期待されます。

8 全国の動向

森林環境の保全などを目的とした独自の税の導入は、平成15年度に高知県が導入して以降、平成16年度に岡山県が、平成17年度には山口県を含む6県が導入しています。その後、全国的に取り組みが広がっており、平成20年度までに29県が導入し、平成21年度には愛知県が新たに導入し、現在、全国で30県が導入しています。

これらの独自課税を活用した事業の内容をみると、全国的な課題である間伐を推進する事業をはじめ、針広混交林等への誘導を図る事業、県民参加の森林づくり活動を支援する事業など、それぞれの地域が抱える課題に対応して、森林整備等を推進するための事業を展開しています。

(注) 税導入県の主な事業の内容は資料編p. 43～p. 44を参照。

資 料 編

1 平成21年度県民税関連事業実績

(1) 健全で多様な森林づくりの推進（ハード事業）

① 公益森林整備事業

区分		箇所数	面積 (㊦)	事業費 (円)	摘要
岩国	岩国市	183	185.93	96,484,160	
	和木町	1	0.81	414,720	
	小計	184	186.74	96,898,880	
柳井	柳井市	25	18.55	9,441,950	
	周防大島町	1	0.98	498,820	
	上関町	—	—	—	
	平生町	—	—	—	
	小計	26	19.53	9,940,770	
周南	周南市	67	64.47	33,709,130	
	下松市	43	39.91	21,112,390	
	光市	20	10.72	5,413,600	
	田布施町	4	0.97	493,730	
	小計	134	116.07	60,728,850	
山口 防府	山口市	70	87.90	42,364,840	
	防府市	3	1.92	938,880	
	小計	73	89.82	43,303,720	
宇部 小野田	宇部市	6	4.56	2,211,600	
	山陽小野田市	3	4.42	2,143,700	
	美祢市	66	72.02	34,935,420	
	小計	75	81.00	39,290,720	
下関	下関市	52	43.65	21,688,650	
	小計	52	43.65	21,688,650	
長門	長門市	14	27.84	13,773,840	
	小計	14	27.84	13,773,840	
萩	萩市	71	74.32	37,160,000	
	阿武町	19	13.09	6,545,000	
	小計	90	87.41	43,705,000	
調査費等 (注)		—	—	1,728,350	
計		648	652.06	331,058,780	計画量 660㊦

(注) 調査費等の内訳；旅費 (225,000円)、需用費 (109,000円)、役務費 (60,000円)、委託料 (1,334,350円)。

② 竹繁茂防止緊急対策事業（再生竹の除去）

区分	箇所数	面積 (㊦)	事業費 (円)	摘要	
岩国	岩国市	5	8.38	879,900	
	和木町	—	—	—	
	小計	5	8.38	879,900	
柳井	柳井市	2	6.90	1,512,000	
	周防大島町	3	5.70		
	上関町	—	—	—	
	平生町	4	5.51	2,184,000	田布施町を含む
	小計	9	18.11	3,696,000	
周南	周南市	17	38.57	5,335,050	
	下松市	3	5.89	735,000	
	光市	4	11.32	1,586,550	
	田布施町	6	6.09	(注1)	
	小計	30	61.87	7,656,600	
山口 防府	山口市	25	29.26	4,458,300	
	防府市	11	9.67	1,429,050	(注2)
	小計	36	38.93	5,887,350	
宇部 小野田	宇部市	6	14.40	1,298,850	
	山陽小野田市	4	8.84	420,000	
	美祢市	15	31.23	2,536,800	
	小計	25	54.47	4,255,650	
下関	下関市	16	45.03	6,016,500	
	小計	16	45.03	6,016,500	
長門	長門市	15	34.20	4,084,500	
	小計	15	34.20	4,084,500	
萩	萩市	19	35.18	5,670,000	
	阿武町	5	8.86	892,500	
	小計	24	44.04	6,562,500	
調査費等 (注3)	—	—	307,678		
計	160	305.03	39,346,678	計画量306.07㊦	

(注1) 柳井市、周防大島町、上関町、平生町及び田布施町は、田布施農林事務所の管轄であり、事業規模が小さいことから、地域性を考慮して一括発注としています。

(注2) 平成21年7月21日豪雨災害の影響により、再生竹の除去を実施できなかった箇所があります（1箇所；1.04㊦）。

(注3) 調査費等の内訳；旅費（152,678円）、需用費（95,000円）、役務費（60,000円）。

③ やすらぎの森整備事業

圏域	市町名	所在地	名称	事業費（円）	事業内容
山口 防府	山口市 (旧阿東町)	嘉年下	十種ヶ峰	9,839,550	・東屋1棟、ベンチ2基 ・遊歩道 317 ^{メートル} ・案内板1基、景観整備0.9 ^{ヘクタール}
宇部 小野田	美祢市	長登	花の山公園	10,280,550	・東屋1棟、野外卓1基 ・ベンチ3基、案内板1基 ・遊歩道164 ^{メートル} ・植栽 ヤブツバキ等683本 ・景観整備0.79 ^{ヘクタール}
萩	萩市	越ヶ浜	笠山	9,729,300	・遊歩道（木道）32 ^{メートル} ・解説板1基 ・景観整備0.02 ^{ヘクタール}
		事務費		85,000	
計				29,934,400	

④ 魚つき保安林等海岸林整備事業

圏域	市町名	所在地	面積（ヘクタール）	事業費（円）	事業内容
長門	長門市	西深川	1.00	2,469,600	・抵抗性きらら松等 411本植栽 ・作業歩道 185 ^{メートル}
萩	萩市	江崎	1.00	2,478,000	・抵抗性きらら松等 1,150本植栽 ・作業歩道 270 ^{メートル}
		事務費		24,000	
計			2.00	4,971,600	

(2) 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）

① 周知活動

区分	数量	対象者等
県政放送等		
テレビ（じゃんぷ！山口）	4回（7月8日、7月15日、7月23日、7月29日）	一般県民
VODやまぐち（インターネット）	掲載中	一般県民
広報誌（ふれあい山口）	2回（7月号、11月号）	県内全世帯
各種イベントの開催		
森林づくりフェスタ	1回（10月25日）	一般県民
地域行事	11回（10月～11月）	一般県民
モデル林等の活用	14回（H21：4月～8月） 8回（H22：4月～5月）	親子等
広報ツール		
パネル展示	75回（4月～3月）	一般県民
森林づくりレポート	4,000部（10月）	一般県民

② やまぐち森林づくり推進協議会の開催

i) やまぐち森林づくり推進協議会委員

区分	氏名	所属・職名	
会長	学識経験者 藤井 大司郎	山口大学経済学部長	
委員	学識経験者 浮田 正夫	山口大学名誉教授	
	経済団体 冷泉 憲一	山口県商工会議所連合会専務理事	
		磯 昭正	山口県商工会連合会副会長
	消費者団体 中山 光江	山口県消費者団体連絡協議会幹事	
		山本 和子	山口県地域消費者団体連絡協議会顧問
	公募委員 藤木 幸三	NPO法人環境みらい下関事務局長	
		久保 孝文	会社役員
		荒木 陽子	美祢市立秋吉台科学博物館学芸委員
	森林・林業関係者 木村 誠	山口県林業研究グループ連絡協議会会長	
		藤井 キクエ	山口県農山漁村女性連携会議会長
園田 秀則		NPO法人やまぐち里山人ネットワーク理事長	
市町関係者 山下 敏彦	周南市経済部長		

ii) 開催状況

開催日	開催場所	開催内容
平成21年5月29日	県庁共用第3会議室	平成21年度事業の実施計画の協議 森林づくり県民税の見直し方法の協議
平成21年9月18日	県庁共用第5会議室	平成20年度事業の実績報告の協議 森林づくり県民税の見直し方向の協議
平成21年11月9日	県庁共用第4会議室	森林づくり県民税の見直し案の協議
平成22年1月18日	県庁共用第3会議室	森林づくり県民税の見直し最終案の協議
平成22年3月29日	県議会第1特別委員会室	平成22年度事業計画等の協議

2 平成21年度までの5年間の県民税関連事業実績

(1) 公益森林整備事業実績

(単位：箇所、 $\frac{千}{円}$)

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計		
岩国	岩国市	箇所数	(62)	(46)	(159)	(157)	(183)	(607)	
		事業量	72.94	75.57	126.12	138.60	185.93	599.16	
	和木町	箇所数	(1)	(2)	(3)	(1)	(1)	(8)	
		事業量	0.25	0.34	1.02	0.20	0.81	2.62	
	小計	箇所数	(63)	(48)	(162)	(158)	(184)	(615)	
		事業量	73.19	75.91	127.14	138.80	186.74	601.78	
柳井	柳井市	箇所数	(6)	(2)	(6)	(1)	(25)	(40)	
		事業量	2.07	2.98	5.00	4.20	18.55	32.80	
	周防大島町	箇所数	(1)	(1)	(—)	(2)	(1)	(5)	
		事業量	1.48	0.43	—	1.65	0.98	4.54	
	上関町	箇所数	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	
		事業量	—	—	—	—	—	—	
	平生町	箇所数	(1)	(2)	(—)	(—)	(—)	(3)	
		事業量	0.75	0.66	—	—	—	1.41	
	小計	箇所数	(8)	(5)	(6)	(3)	(26)	(48)	
		事業量	4.30	4.07	5.00	5.85	19.53	38.75	
	周南	周南市	箇所数	(28)	(27)	(61)	(57)	(67)	(240)
			事業量	46.90	47.87	69.37	69.50	64.47	298.11
下松市		箇所数	(7)	(12)	(42)	(28)	(43)	(132)	
		事業量	8.85	12.26	27.84	24.61	39.91	113.47	
光市		箇所数	(12)	(8)	(28)	(31)	(20)	(99)	
		事業量	8.10	6.43	13.60	16.65	10.72	55.50	
田布施町		箇所数	(1)	(—)	(—)	(—)	(4)	(5)	
		事業量	0.49	—	—	—	0.97	1.46	
小計		箇所数	(48)	(47)	(131)	(116)	(134)	(476)	
		事業量	64.34	66.56	110.81	110.76	116.07	468.54	

(単位：箇所、 タ)

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計	
山口 防府	山口市	箇所数	(21)	(33)	(63)	(56)	(70)	(243)
		事業量	46.82	51.87	85.92	95.96	87.90	368.47
	防府市	箇所数	(1)	(3)	(7)	(6)	(3)	(20)
		事業量	1.06	1.35	2.96	2.39	1.92	9.68
	小計	箇所数	(22)	(36)	(70)	(62)	(73)	(263)
		事業量	47.88	53.22	88.88	98.35	89.82	378.15
宇部 小野田	宇部市	箇所数	(2)	(3)	(3)	(3)	(6)	(17)
		事業量	2.99	5.06	1.89	4.45	4.56	18.95
	山陽小野田市	箇所数	(3)	(6)	(16)	(17)	(3)	(45)
		事業量	2.07	5.29	17.51	18.16	4.42	47.45
	美祢市	箇所数	(28)	(51)	(53)	(69)	(66)	(267)
		事業量	35.05	44.15	65.60	62.79	72.02	279.61
	小計	箇所数	(33)	(60)	(72)	(89)	(75)	(329)
		事業量	40.11	54.50	85.00	85.40	81.00	346.01
下関	下関市	箇所数	(20)	(24)	(50)	(56)	(52)	(202)
		事業量	36.58	27.59	45.19	40.84	43.65	193.85
	小計	箇所数	(20)	(24)	(50)	(56)	(52)	(202)
		事業量	36.58	27.59	45.19	40.84	43.65	193.85
長門	長門市	箇所数	(7)	(3)	(19)	(16)	(14)	(59)
		事業量	19.45	16.55	29.85	25.92	27.84	119.61
	小計	箇所数	(7)	(3)	(19)	(16)	(14)	(59)
		事業量	19.45	16.55	29.85	25.92	27.84	119.61
萩	萩市	箇所数	(41)	(34)	(73)	(63)	(71)	(282)
		事業量	44.22	45.00	78.37	86.20	74.32	328.11
	阿武町	箇所数	(10)	(14)	(18)	(11)	(19)	(72)
		事業量	5.78	5.20	7.25	10.17	13.09	41.49
	小計	箇所数	(51)	(48)	(91)	(74)	(90)	(354)
		事業量	50.00	50.20	85.62	96.37	87.41	369.60
計	箇所数	(252)	(271)	(601)	(574)	(648)	(2,346)	
	事業量	335.85	348.60	577.49	602.29	652.06	2,516.29	

(2) 竹繁茂防止緊急対策事業実績

① 竹の全伐

(単位：箇所、㊦)

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計	
岩国	岩国市	箇所数	(9)	(3)	(1)	(1)	(—)	(14)
		事業量	13.58	5.61	1.97	0.80	—	21.96
	和木町	箇所数	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
		事業量	—	—	—	—	—	—
	小計	箇所数	(9)	(3)	(1)	(1)	(—)	(14)
		事業量	13.58	5.61	1.97	0.80	—	21.96
柳井	柳井市	箇所数	(1)	(1)	(1)	(—)	(—)	(3)
		事業量	2.21	4.15	2.75	—	—	9.11
	周防大島町	箇所数	(1)	(2)	(1)	(—)	(—)	(9)
		事業量	5.04	4.86	0.84	—	—	10.74
	上関町	箇所数	(1)	(—)	(—)	(—)	(—)	(1)
		事業量	1.13	—	—	—	—	1.13
	平生町	箇所数	(1)	(1)	(2)	(1)	(—)	(5)
		事業量	2.57	1.99	2.12	1.40	—	8.08
	小計	箇所数	(4)	(4)	(4)	(1)	(—)	(13)
		事業量	10.95	11.00	5.71	1.40	—	29.06
周南	周南市	箇所数	(3)	(6)	(4)	(5)	(—)	(18)
		事業量	15.32	20.12	9.17	5.50	—	50.11
	下松市	箇所数	(1)	(1)	(1)	(1)	(—)	(4)
		事業量	7.70	1.00	3.89	1.00	—	13.59
	光市	箇所数	(1)	(2)	(1)	(1)	(—)	(5)
		事業量	2.86	9.32	1.00	1.00	—	14.18
	田布施町	箇所数	(1)	(1)	(1)	(2)	(—)	(5)
		事業量	2.38	2.08	1.50	0.94	—	6.90
	小計	箇所数	(6)	(10)	(7)	(9)	(—)	(32)
		事業量	28.26	32.52	15.56	8.44	—	84.78

(単位：箇所、万円)

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計	
山口 防府	山口市	箇所数	(11)	(17)	(4)	(4)	(—)	(36)
		事業量	17.78	17.55	7.00	4.71	—	47.04
	防府市	箇所数	(1)	(3)	(2)	(1)	(—)	(7)
		事業量	1.91	3.86	1.30	0.29	—	7.36
	小計	箇所数	(12)	(20)	(6)	(5)	(—)	(43)
		事業量	19.69	21.41	8.30	5.00	—	54.40
宇部 小野田	宇部市	箇所数	(1)	(2)	(1)	(1)	(—)	(5)
		事業量	5.24	9.80	1.00	2.50	—	18.54
	山陽小野田市	箇所数	(1)	(1)	(1)	(1)	(—)	(4)
		事業量	3.44	4.10	2.45	1.52	—	11.51
	美祢市	箇所数	(6)	(7)	(4)	(2)	(—)	(19)
		事業量	14.34	16.40	8.43	3.10	—	42.27
	小計	箇所数	(8)	(10)	(6)	(4)	(—)	(35)
		事業量	23.02	30.30	11.88	7.12	—	72.32
下関	下関市	箇所数	(8)	(6)	(4)	(1)	(—)	(19)
		事業量	32.30	23.59	10.91	5.40	—	72.20
	小計	箇所数	(8)	(6)	(4)	(1)	(—)	(19)
		事業量	32.30	23.59	10.91	5.40	—	72.20
長門	長門市	箇所数	(4)	(7)	(4)	(3)	(—)	(18)
		事業量	10.07	20.30	8.31	5.04	—	43.72
	小計	箇所数	(4)	(7)	(4)	(3)	(—)	(18)
		事業量	10.07	20.30	8.31	5.04	—	43.72
萩	萩市	箇所数	(5)	(8)	(4)	(3)	(—)	(20)
		事業量	17.72	17.47	9.42	3.05	—	47.66
	阿武町	箇所数	(1)	(2)	(1)	(1)	(—)	(5)
		事業量	4.01	3.05	1.50	3.57	—	12.13
	小計	箇所数	(6)	(10)	(5)	(4)	(—)	(25)
		事業量	21.73	20.52	10.92	6.62	—	59.79
計	箇所数	(57)	(70)	(37)	(28)	(—)	(192)	
	事業量	159.60	165.25	73.56	39.82	—	438.23	

② 再生竹の除去

(単位：箇所、ヘクタール)

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計	
岩国	岩国市	箇所数	(一)	(9)	(12)	(13)	(5)	(39)
		事業量	—	13.58	19.19	21.16	8.38	62.31
	和木町	箇所数	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
		事業量	—	—	—	—	—	—
	小計	箇所数	(一)	(9)	(12)	(13)	(5)	(39)
		事業量	—	13.58	19.19	21.16	8.38	62.31
柳井	柳井市	箇所数	(一)	(1)	(2)	(3)	(2)	(8)
		事業量	—	2.21	6.36	9.11	6.90	24.58
	周防大島町	箇所数	(一)	(1)	(3)	(4)	(3)	(11)
		事業量	—	5.04	9.90	10.74	5.70	31.38
	上関町	箇所数	(一)	(1)	(1)	(1)	(一)	(3)
		事業量	—	1.13	1.13	1.13	—	3.39
	平生町	箇所数	(一)	(1)	(2)	(4)	(4)	(11)
		事業量	—	2.57	4.56	6.68	5.51	19.32
	小計	箇所数	(一)	(4)	(8)	(12)	(9)	(33)
		事業量	—	10.95	21.95	27.66	18.11	78.67
周南	周南市	箇所数	(一)	(3)	(9)	(13)	(17)	(42)
		事業量	—	15.32	35.44	44.61	38.57	133.94
	下松市	箇所数	(一)	(1)	(2)	(3)	(3)	(9)
		事業量	—	7.70	8.70	12.59	5.89	34.88
	光市	箇所数	(一)	(1)	(3)	(4)	(4)	(12)
		事業量	—	2.86	12.18	13.18	11.32	39.54
	田布施町	箇所数	(一)	(1)	(2)	(3)	(6)	(12)
		事業量	—	2.38	4.46	5.96	6.09	18.89
	小計	箇所数	(一)	(6)	(16)	(23)	(30)	(75)
		事業量	—	28.26	60.78	76.34	61.87	227.25

(単位：箇所、千円)

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	計	
山口 防府	山口市	箇所数	(一)	(11)	(28)	(31)	(25)	(95)
		事業量	—	17.78	35.33	41.55	29.26	123.92
	防府市	箇所数	(一)	(1)	(4)	(6)	(11)	(22)
		事業量	—	1.91	5.77	7.07	9.67	24.42
	小計	箇所数	(一)	(12)	(32)	(37)	(36)	(117)
		事業量	—	19.69	41.10	48.62	38.93	148.34
宇部 小野田	宇部市	箇所数	(一)	(1)	(3)	(4)	(6)	(14)
		事業量	—	5.24	15.04	16.04	14.40	50.72
	山陽小野田市	箇所数	(一)	(1)	(2)	(3)	(4)	(10)
		事業量	—	3.44	7.54	9.99	8.84	29.81
	美祢市	箇所数	(一)	(6)	(13)	(17)	(15)	(51)
		事業量	—	14.34	30.74	39.17	31.23	115.48
	小計	箇所数	(一)	(8)	(18)	(24)	(25)	(75)
		事業量	—	23.02	53.32	65.20	54.47	196.01
下関	下関市	箇所数	(一)	(8)	(14)	(18)	(16)	(56)
		事業量	—	32.30	55.89	66.80	45.03	200.02
	小計	箇所数	(一)	(8)	(14)	(18)	(16)	(56)
		事業量	—	32.30	55.89	66.80	45.03	200.02
長門	長門市	箇所数	(一)	(4)	(11)	(15)	(15)	(45)
		事業量	—	10.07	30.37	38.68	34.20	113.32
	小計	箇所数	(一)	(4)	(11)	(15)	(15)	(45)
		事業量	—	10.07	30.37	38.68	34.20	113.32
萩	萩市	箇所数	(一)	(5)	(13)	(17)	(19)	(54)
		事業量	—	17.72	35.19	44.61	35.18	132.70
	阿武町	箇所数	(一)	(1)	(3)	(4)	(5)	(13)
		事業量	—	4.01	7.06	8.56	8.86	28.49
	小計	箇所数	(一)	(6)	(16)	(21)	(24)	(67)
		事業量	—	21.73	42.25	53.17	44.04	161.19
計	箇所数	(一)	(57)	(127)	(163)	(160)	(507)	
	事業量	—	159.60	324.85	397.63	305.03	1,187.11	

(3) やすらぎの森整備事業実績

圏域	市町名	所在地	名称	整備年度	事業内容
岩国	岩国市	奥ヶ迫	玖珂町総合公園	平成20年度	景観整備、遊歩道、東屋等
	岩国市	二鹿	二鹿野外活動センター	平成20年度	景観整備、遊歩道、トイレ等
柳井	柳井市	柳井	琴石グリーンパーク	平成19年度	景観整備、遊歩道、東屋等
周南	周南市	須々万	ふれあいの森	平成19年度	景観整備、バリアフリースイール等
	光市	東荷	伊藤公記念館周辺	平成17年度	植栽、遊歩道、展望広場等
山口 防府	山口市	大原東	長者ヶ原 (森林セラピー基地周辺)	平成17年度	植栽、東屋、ベンチ等
	山口市	上宇野令	兄弟山	平成20年度	景観整備、遊歩道、パーゴラ等
	山口市	嘉年下	十種ヶ峰	平成21年度	東屋、景観整備、遊歩道等
宇部 小野田	宇部市	川上	霜降山(生活環境保全林)	平成17年度	エコトイレ
	美祢市	長登	花の山公園	平成21年度	植栽、東屋、遊歩道等
下関	下関市	豊北町	大浦岳(生活環境保全林)	平成18年度	景観整備、遊歩道、東屋等
	下関市	菊川町	多武の峰公園	平成19年度	景観整備、遊歩道、ベンチ等
長門	長門市	仙崎	青海島(生活環境保全林)	平成18年度	景観整備、遊歩道(エコバーサル)等
萩	萩市	椿東	田床山(生活環境保全林)	平成18年度	景観整備、遊歩道、ベンチ等
	萩市	越ヶ浜	笠山	平成21年度	景観整備、遊歩道等
計	10市	15箇所			

(4) 魚つき保安林等海岸林整備事業

圏域	市町名	所在地	面積 (ha)	整備年度	整備内容
周南	下松市	笠戸	1.00	平成20年度	抵抗性きさらぎ松植栽 防風垣設置
宇部 小野田	宇部市	西岐波白土	1.50	平成18年度	抵抗性きさらぎ松植栽 防風垣設置
下関	下関市	豊北町角島	1.00	平成20年度	抵抗性きさらぎ松植栽 防風垣設置
長門	長門市	仙崎青海島	1.40	平成17年度	抵抗性きさらぎ松植栽
	長門市	西深川小松原	0.50	平成19年度	抵抗性きさらぎ松植栽 防風垣設置
	長門市	西深川妙見山	1.00	平成21年度	抵抗性きさらぎ松植栽
萩	萩市	櫃島	0.60	平成17年度	抵抗性きさらぎ松植栽 防風垣設置
	萩市	大井鷯山	0.50	平成18年度	抵抗性きさらぎ松植栽 防風垣設置
	萩市	江崎	1.00	平成21年度	抵抗性きさらぎ松植栽
	阿武町	奈古松原	1.50	平成19年度	抵抗性きさらぎ松植栽 防風垣設置
計	5市1町		10.00		

(5) 県民との協働による森林づくりの推進（ソフト事業）

① 森林づくりフェスタの開催状況

開催年度	開催場所	来場者数
平成17年度	下関市深坂自然の森	2,500人
平成18年度	周南市和田小・中学校グラウンド	3,000人
平成19年度	宇部市常盤公園湖水ホール	4,000人
平成20年度	岩国市錦帯橋そば 吉香公園鷯飼い広場	12,000人
平成21年度	萩市中央公園	9,000人

(6) モデル林の設置状況

① 公益森林整備事業のモデル林

i) 平成17年度設置箇所

番号	場所	面積 (㊦)	摘要
1	岩国市錦町広瀬字中ノ迫	1.63	ヒノキ
2	柳井市日積字北戸石	0.25	ヒノキ
3	周南市大字須々万本郷字下鹿堀	0.76	ヒノキ
4	山口市上字野令字一ノ谷	2.45	スギ・ヒノキ
5	山陽小野田市大字山川字立原	0.51	ヒノキ
6	下関市大字植田字丑ヶ浴	0.20	スギ・ヒノキ
7	長門市油谷伊上字下畑東	3.00	スギ・ヒノキ
8	萩市大字紫福字西ヶ佐古	0.80	スギ・ヒノキ

ii) 平成18年度設置箇所

番号	場所	面積 (㊦)	摘要
1	岩国市錦町大野字大浴	4.14	スギ・ヒノキ
2	柳井市日積字上的場	0.55	ヒノキ
3	周南市大字高瀬字清水ヶ浴	0.37	スギ・ヒノキ
4	山口市小郡上郷字木船下	5.20	スギ・ヒノキ
5	美祢市伊佐町堀越字笹尾	1.34	ヒノキ
6	下関市豊田町大字殿居字羽山ヶ浴	1.46	スギ・ヒノキ
7	長門市深川湯本字井出ヶ迫	3.31	スギ・ヒノキ
8	萩市川上字平内	0.77	スギ・ヒノキ

② 竹繁茂防止緊急対策事業のモデル林

i) 平成17年度設置箇所

番号	場所	面積 (㊦)	摘要
1	岩国市大字行波字野地	0.83	モウソウチク
2	柳井市日積字小田	0.74	モウソウチク
3	周南市大字湯野字郷谷	5.58	モウソウチク
4	山口市宮野下字門前	0.91	モウソウチク
5	宇部市大字小野字柿名ヶ迫	2.96	モウソウチク
6	下関市大字植田字丑ヶ浴	2.18	モウソウチク
7	長門市油谷久富字水神	0.62	マダケ
8	阿東町大字嘉年上字水出	1.34	マダケ

ii) 平成18年度設置箇所

番号	場所	面積 (㊦)	摘要
1	岩国市玖珂町字前植山	0.42	モウソウチク
2	田布施町大字大波野字道河内	0.87	モウソウチク
3	下松市大字来巻字大蔵	0.51	モウソウチク
4	山口市阿知須字後河内	0.64	モウソウチク
5	美祢市美東町赤字中原	0.86	モウソウチク
6	下関市豊北町滝部字青木ヶ原	0.67	マダケ
7	長門市日置上字河原田	3.71	モウソウチク
8	萩市大字明木字上ノ芝	2.05	モウソウチク

3 事業の効果

(1) 森林の持つ多面的な機能の回復

① 定点観測の調査内容等

事業名	調査項目	調査内容
公益森林整備事業	針広混交林への誘導効果	①地況調査（調査区の地形・地質等） ②上層木調査（強度間伐実施後の上層木成長経過） ③混交林化調査（広葉樹の侵入状況と成長経過） ④光環境調査（林内相対照度の変化）
	水土保持機能の回復効果	①土壌被覆率調査（下層植生等による土壌被覆率の経年変化）
竹繁茂防止緊急対策事業	竹皆伐による森林再生効果	①地況調査（調査区の地形・地質等） ②森林再生調査（広葉樹の侵入状況と成長経過）
	水土保持機能の回復効果	①土壌被覆率調査（下層植生等による土壌被覆率の経年変化）

(注) 調査は県農林総合技術センター林業技術部及び農林事務所森林部が実施。

② 調査位置図



③ 調査箇所

i) 公益森林整備事業

番号	局所地形	所在地	樹種	面積 (ha)	事業年度	調査開始年度
①	山腹凹斜面	岩国市錦町大字広瀬	スギ・ヒノキ	5.21	17	18
②	山脚堆積面	柳井市大字伊陸	スギ	0.55	17	18
③	山腹平衡斜面	周南市大字須々万	ヒノキ	2.30	17	18
④	山脚堆積面	萩市大字片俣	スギ・ヒノキ	2.33	17	18
⑤	山腹平衡斜面	山口市上宇野令	ヒノキ	2.01	17	18
⑥	山腹平衡斜面	長門市深川湯本	スギ・ヒノキ	6.39	17	18
⑦	山腹凸斜面	美祢市西厚保町	ヒノキ	2.30	17	18
⑧	山腹平衡斜面	下関市菊川町大字上岡枝	スギ・ヒノキ	3.31	17	18
⑨	山腹平衡斜面	岩国市錦町大字大野字猪ノ木谷	ヒノキ	0.42	19	19
⑩	山腹凸斜面	柳井市大字日積ムネヶ浴	ヒノキ	0.25	19	19
⑪	山腹平衡斜面	周南市大字夏切字才兼	ヒノキ	0.21	19	19
⑫	山腹平衡斜面	山口市阿東篠目	ヒノキ	1.25	19	19
⑬	山腹平衡斜面	美祢市美東綾木	ヒノキ	0.30	19	19
⑭	山腹凸斜面	下関市菊川町大字下保木 河内雨久保	ヒノキ	0.24	19	19
⑮	山腹平衡斜面	長門市俵山字西山	ヒノキ	0.25	19	19
⑯	山腹平衡斜面	萩市大字紫福字猪鹿谷	ヒノキ	1.00	19	19
⑰	山腹凸斜面	岩国市錦町大字大野字栗ヶ浴	スギ・ヒノキ	3.52	17	20
⑱	山腹平衡斜面	柳井市伊陸字大峰	スギ・ヒノキ	2.46	18	20
⑲	山腹平衡斜面	周南市大字大道理字畑	ヒノキ	1.38	17	20
⑳	山腹平衡斜面	山口市小郡上郷字木船下	スギ・ヒノキ	5.20	18	20
㉑	山腹凸斜面	山口市徳地柚木字四ノ谷	ヒノキ	0.46	17	20
㉒	山腹凹斜面	山陽小野田市大字山川字立原	ヒノキ	0.51	17	20
㉓	山腹平衡斜面	下関市大字内日上字石原	ヒノキ	0.15	17	20
㉔	山腹平衡斜面	長門市三隅上字日尾	スギ	1.59	17	20
㉕	山腹平衡斜面	萩市川上字平内	ヒノキ	0.77	18	20

ii) 竹繁茂防止緊急対策事業

番号	流域	所在地	種類	面積(㊦)	事業年度	調査開始年度
①	岩徳	岩国市大字行波	モウソウチク	0.83	17	18
②	山口	美祢市於福下	モウソウチク	0.78	17	18
③	豊田	下関市大字植田	モウソウチク	2.18	17	18
④	萩	萩市川上	モウソウチク	1.37	17	18
⑤	岩徳	柳井市柳井字河瀬	モウソウチク	0.72	19	19
⑥	山口	山口市秋穂東南道祖	モウソウチク	0.97	19	19
⑦	豊田	下関市豊北町大字神田上字作尻	モウソウチク	0.69	19	19
⑧	萩	萩市高佐字河内下	モウソウチク	2.69	19	19
⑨	岩徳	周南市大字福川字岡山	モウソウチク	0.79	17	20
⑩	山口	美祢市東厚保町山中字浴口	モウソウチク	0.80	18	20
⑪	豊田	長門市油谷新別名字柿の木	マダケ	0.62	17	20
⑫	萩	萩市大字明木字野地	モウソウチク	2.05	18	20

(2) 県政世論調査の結果

① やまぐち森林づくり県民税の認知状況

(単位；%)

区分		知っている	知らない	無回答	摘要
総数		31.3	65.3	3.4	
広域生活圏別	岩国地域	35.2	61.6	3.2	
	柳井地域	25.4	70.1	4.5	
	周南地域	30.3	66.4	3.3	
	山口・防府地域	42.3	56.1	1.6	
	宇部・小野田地域	26.5	70.9	2.6	
	下関地域	23.1	75.4	1.5	
	長門地域	35.3	63.3	1.4	
	萩地域	34.2	59.4	6.4	
性別	男性	37.1	60.6	2.3	
	女性	27.3	69.9	2.8	
年代別	20代	15.1	84.9	0.0	
	30代	14.1	85.6	0.3	
	40代	20.8	79.2	0.0	
	50代	28.8	70.0	1.3	
	60歳以上	40.0	55.5	4.5	
職業別	農林漁業（家族従業者）	53.2	42.0	4.7	
	商工サービス・自由業	34.1	64.5	1.4	
	管理職・事務職・専門技術職	31.3	68.2	0.6	
	技能職・労務職	16.4	82.6	1.0	
	主婦	27.9	69.7	2.4	
	学生・その他の無職	38.1	57.3	4.6	

② やまぐち森林づくり県民税で行っている事業の内容について

(単位；%)

区分	知っている	知らない	無回答	摘要
総数	71.6	27.6	0.8	

(注) やまぐち森林づくり県民税を「知っている」と回答された方への質問。

③ 森林の持っている働きについて

(単位；%)

区分	知っている	知らない	無回答	摘要
総数	93.9	2.6	3.5	

4 独自課税を活用した主な事業の内容（都道府県別）

県名	税の名称（通称）	主な事業内容	導入年度
高知県	森林環境税	若齢林を中心とした間伐の促進による荒廃の予防と公益的機能を発揮できる森林の整備、森林環境教育など県民の主体的な森林保全の取組への支援など	H15
岡山県	おかやま森づくり県民税	未整備森林の間伐や松くい虫被害木の除去等による荒廃した森林の再生・整備、新規就業者の研修支援、県産材等森林資源の活用促進、企業との協働による森林保全活動など	H16
山口県	やまぐち森林づくり県民税	森林のもつ多面的な機能の回復に必要な荒廃した人工林を対象とした強度間伐の実施による針広混交林への誘導、繁茂拡大した竹の伐採等による荒廃森林の再生など	
鳥取県	森林環境保全税	針広混交林化を図るための強度間伐の実施、保安林の機能回復（間伐・作業道整備）、竹林の適正管理、企画提案による森づくりへの参加を促す森林体験等への支援など	
島根県	島根県水と緑の森づくり税	重要な水源地域等の10年以上間伐未実施の人工林における協定に基づく不要木の伐採等、県民自らが企画・立案した森づくりの取組への支援など	H17
愛媛県	森林環境税	河川源流域の森林の強度間伐による針広混交林等への誘導、公共施設等における地域材利用への助成、県民が自発的に取り組む森林の活用等への支援など	
熊本県	水とみどりの森づくり税	間伐未実施で放置された人工林における協定に基づく強度間伐の実施による針広混交林化の促進、森林ボランティア活動への総合的な支援など	
鹿児島県	森林環境税	公益上重要な森林等における間伐等の実施や荒廃竹林の整備、県民が自ら実施する森林・林業の学習・体験活動、県産材を用いた木造施設整備等への支援など	
岩手県	いわての森林づくり県民税	公益上重要で緊急に整備が必要な森林における協定に基づく強度間伐の実施による針広混交林への誘導、地域住民等による森林を守り育て活動等への支援、森林環境学習の推進など	
福島県	森林環境税	荒廃が懸念される水源地域における間伐等の実施、市町村への交付金による森づくり、県産材活用・森林環境学習・森林ボランティア活動の促進など	
静岡県	森林（もり）づくり県民税	公益性が高いが森林所有者による整備が困難なために荒廃している森林の整備（人工林の強度の伐採による針広混交林化、竹林の広葉樹林化、広葉樹林の適正密度化）など	
滋賀県	琵琶湖森林づくり県民税	奥地等の放置された人工林における強度間伐の実施による針広混交林への誘導及び森林状況調査等の実施、県産材の積極的な活用等の普及啓発など	H18
兵庫県	県民緑税	急傾斜地等の人工林の防災機能を高めるための間伐木を利用した土留工の設置、集落裏山の防災機能を高めるための森林整備と併せた簡易防災施設の設置など	
奈良県	森林環境税	10年以上間伐未実施で緊急に整備が必要な人工林について協定に基づく強度間伐の実施、荒廃した里山林の整備、森林環境教育の推進など	
大分県	森林環境税	災害発生等が懸念される荒廃した人工林における協定に基づく強度間伐による針広混交林への誘導、ボランティア活動や担い手の支援、県産材活用促進など	
宮崎県	森林環境税	公益上重要で長期放置された森林において実施する広葉樹の植栽や強度間伐による針広混交林への誘導、森林ボランティア団体・企業等の森づくり活動や市町村による公有林への支援など	
山形県	やまがた緑環境税	公益上重要な荒廃した人工林を対象とした強度間伐の実施による針広混交林への誘導、荒廃した里山林の再生、市町村や県民が実施する森づくりや自然環境の保全活動への支援など	
神奈川県	水源地域保全・再生のための個人県民税の超額課税措置	水源地域の保全上重要な森林の買入れや整備協定など県による私有林の公的管理・支援、間伐材の搬出促進、市町村が行う私有林の公的管理・支援への助成など	
富山県	水と緑の森づくり税	風雪被害林や過密人工林で整理伐の実施による針広混交林への誘導、県民協働による里山林整備、森林ボランティア活動支援、森林環境教育の推進、県産材活用促進など	
石川県	いしかわ森林環境税	水源地域等の手入れが不足した人工林を対象とした強度間伐の実施による針広混交林への誘導、県民の理解と参加による森づくりの推進など	H19
和歌山県	紀の国森づくり税	放置され荒廃した森林の公益的機能の回復、森林の重要性の普及啓発などNPOや市町村等地域からの自発的な取組への支援など	
広島県	ひろしまの森づくり県民税	放置され荒廃した緊急に整備が必要な人工林の間伐等の実施、里山林の整備、NPO等の自らの企画・取組や森林・林業体験活動への支援など	
長崎県	ながさき森林環境税	重要な水源地域である「ながさき水源の森」を対象とした手入れ不足の人工林における間伐の実施による針広混交林への誘導、風倒被害林の伐採・整理、県民参加による森づくり活動の支援など	

県名	税の名称（通称）	主な事業内容	導入年度
秋田県	秋田県水と緑の森づくり税	生育の思わしくないスギ人工林の針広混交林への誘導、環境教育の場として利用するための里山林の整備、松くい虫被害を受けた松林の整備、県民提案による森づくり活動への支援など	H20
茨城県	森林湖沼環境税	荒廃した森林のうち水源かん養機能等を高次に發揮すべき森林における間伐の実施、平地林・里山林の整備、県産材活用の推進、県民協働による森林づくりの推進など	
栃木県	とちぎの元気な森づくり県民税	公益的機能の發揮が求められているにもかかわらず荒廃している人工林における強度間伐の実施、人家等周辺の里山林の整備、県民による森林づくり活動への支援など	
長野県	長野県森林づくり県民税	集落周辺の里山林における間伐の実施や、間伐を推進するための地域主体の取組への支援、人材育成を行う事業者への支援、市町村の森林づくり施策への支援など	
福岡県	森林環境税	長期間放置され荒廃した人工林の間伐、伐採後植林しないまま放置されている林地への広葉樹の植栽、ボランティア団体・NPO等による森林づくり活動への支援など	
佐賀県	佐賀県森林環境税	荒廃した人工林の強度間伐による針広混交林への誘導、市町村による荒廃した森林等の公有林化による管理の推進、県民等による荒廃した森林を再生する取組への支援など	
愛知県	あいち森と緑づくり税	奥地や公道沿いなど林業活動では整備が困難な森林の間伐、県民や地域との協働によるモデル的な里山林の整備、都市の貴重な樹林地の公有化による保全など	H21

（注）森林・林業白書（平成22年版）より引用。

レポートに関するお知らせ

- 1 このレポートについては、県民の皆様に幅広く周知し、今後の取り組みについてのご意見やご提言を反映することとしています。
- 2 このレポートについては、県民局、県農林事務所及び各市町において閲覧することができます。また、県ホームページにも掲載していますのでご覧ください。
ホームページ ; <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a17700/index/>
- 3 このレポートについては、県広報誌「ふれあい山口」や、市町・森林組合広報誌などによる周知や、県・市町の施設やイベント等でのパネル展示などにより、県民の皆様に幅広く周知することとしています。

◆お問い合わせ先◆

山口県農林水産部森林企画課流域管理推進班

(電話番号) 083-933-3464 (FAX番号) 083-933-3479

(電子メール) a17700@pref.yamaguchi.lg.jp